

その坊さんだけが、よく唄の意味を悟つて、遂に山賊退治の手引きをしてくれたのでした。

代官は乳母のよい心掛と頓智とにめで、其の家やら財産やらをそつくり乳母に與へました。乳母は大そう喜んでそこに茶店を開いて、北國筋から上方へ、上方から北國筋へと往き來する數多の旅人たちを、心から慰めねぎらつて

やりました。

信濃の木曾路に、昔、名高い姥が茶屋といふのがあつたといふ。その茶屋は今も残つてゐるかどうかは分らないが乳母が機轉の子守唄の妙な文句だけは、いつまでもく悲しい涙つばい餘韻を傳へていくことでありませう。

(一四・二・二八)

## 幼 兒 の 眼

### 東京女高師附屬幼稚園

一  
幼兒の眼、題目は如何にも面白く考へられるが、茲では寧ろ衛生的の立場から、家庭や幼稚園保育者の參考資料として、事實を出発點とした、注意について述べる考へです。

といふのは、去る二月當附屬幼稚園の入園檢定に於て、身體檢査の結果の事實です。檢定人員男兒が合計九十八人、女

兒七十一人でありますが、是等幼児百六十九人につき、眼科員が検定せる結果についてこの考慮が肝要です。  
 今検定の結果を表にすると左の如くなるのです。

検定人員 合計一六九人

	男 兒 (九八)	女 兒 (七一)	計
正常なるもの	八人	七人	一五人
濾胞性結膜炎	六二	五〇	一一二
トラホーム(トラホームの疑あるもの)二〇		六	二六
上瞼結癬痕	一	〇	一
單性結膜炎	六	四	一〇
顆 粒	五	六	一一
治療を要するもの	一三三	一二	三三
水泡性結膜炎	一	〇	一

二

右の表を見て驚くべきことは、五六歳の幼児には正常なる眼を有するものが甚だ僅少なることです。百六十九人中正常なる眼を有するものが五人であるから、約八・五%しかないことは驚くべき事實です。假りに眼科醫の検査が嚴密であつたとしても、兎に角正常の眼を有する幼児の僅少なることは誤りなき事實でせう。

之に反して濾胞性結膜炎が男兒六十二人、女兒五十人、合計百十二人はあまりに多に失する。百六十九人中百十二人で

は六十六%強、それに單性結膜炎や水泡結膜炎を合して百二十三人とはいふべきも兎に角事實です。

更に父母が驚かれることは、トラホーム又はその疑のあるもの、顆粒の存するものを合計して三十七人。この中には濾胞性結膜炎であるものもあらうし、トラホームとしても極く輕症のものも多いには相違ないが、事實に於て三十七人もあることは團體生活をなす家庭に於ても、幼稚園に於ても、相當の方法を講ぜねばならぬ。勿論全く傳染性を缺くものが多いにしても、成るべく速に治療せねばならず、また傳染の豫防法をも講ぜねばならぬ。或は幼稚園として入園を許可せぬことは、他の幼兒に傳染せしめない豫防として是非考慮せねばならぬ條件かも知れぬ。

### 三

幼兒の眼、單に可愛いと稱して見てゐる譯には行かぬ。普通の家庭では、幼兒の眼が血をはいたやうに赤くなつて居るときとか、眼脂で眼瞼の開かぬとき位の外は注意せぬ。泥のついた手指で眼をこすつたり、いろ／＼の異物が眼に入つてこすつたりすることの多い幼兒の眼について、あまり冷淡でありはせぬか。幼稚園の保育に於ても充分注意せねばならぬ幼兒の眼である。不注意のため眼疾が甚だしくなり、不治の盲目にならぬとも保證し難いではないかと考へると、家庭に於て幼兒の眼を時々硼酸水で洗滌してやること位は必要ではないか。幼兒が喜んで硼酸水で洗はせぬに相違ない。顔さへ満足に洗つてやらぬ、幼兒だから中々六ヶ敷いとすましてゐることがよくない。一體からいへば幼兒の顔は一層よく洗つてやらねばならぬ。その際特に眼に注意せねばならぬものと考へる。

世の母親たちが幼兒の服裝に注意せられる以上に、幼兒の眼に注目して貰ひたい。睫毛の長短を論ずる前に、幼兒の眼の衛生を考慮して頂きたゞ。